

油圧ショベル(クローラ式) 特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書
発行日 2014年5月17日 様式SR-EHC-01-B

証明書
発行No. 5-18 標章No. 0872533

メーカー名	北越工業		管理番号	G4-247		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社		
型 式	A×304-4		性 能	0.09m³		機械管理者氏名	町田 宗才		
製造番号	1M7A014765		アワメーター	1383 h		検査業者登録番号	第 1 7 号		
検査実施場所	町田機工 ユサ(室)					検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) アキ徳		責任者 
検査年月日	2014年5月16日		検査者 氏 名	山内 亮 					

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補修 内容	
					良	不良		
エ ン ジ ン	1	本 体	★ a 始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転(900 min⁻¹)、無負荷最高回転(2100 min⁻¹) 回転計 ★ c 排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ d エアクリナー ケースのき裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油重 ★ e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み トルクレンチ ★ f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) シックネスゲージ ★ g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 圧縮圧力計 ★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ノズルテスター ★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○・不× 1 2 3 4 5 6 目視、ノズルテスター ★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ k エンジンマウント ブラケットのき裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、触診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ — ✓	— — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — —	
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	—	—	
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	—	—	
	4	冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等のき裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	—	—	A	
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	—	—	L	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—	
	7							
	走 行 装 置	8	起動輪、遊動輪	き裂・変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	—	—
		9	上部ローラー、下部ローラー	き裂・変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、パス	✓	—	—
		10	履 帯	シューのき裂・変形・摩耗、ボルブ・ナット取付、リング・ブッシュのき裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	—	—
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—	—
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等のき裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	—	—
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケースのき裂・損傷、取付、油重、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	—	—
14								
制 動		15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓	—	—
	16							
作 業 装 置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	き裂・変形、摩耗、かた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	—	—	
	18	ソース	脱落、かた、摩耗	目視、触診	✓	—	—	
	19	ブレード	き裂・変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、探傷器	✓	—	—	
	20	フック	変形、摩耗、取付(き裂)、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓	—	—	
	21							
油 圧 装 置	22	作動油タンク	油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	—	—	
	23	フィルター	④汚れ、⑤目詰まり、油漏れ	目視	✓	—	—	
	24	配管、ホース、高圧パイプ	き裂、損傷、老化、ひび割れ、油漏れ、取付	目視	✓	—	—	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、⑥負荷時吐出量、⑦吐出圧	目視、聴診、触診、 旋 回 用 走 行 用 テスター	✓ ✓ ✓	— — —	— — —	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋 回 用 走 行 用	✓ ✓	— —	— —	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打金、き裂、曲がり、擦り傷	ブーム用	ブレード用	目視、操作、スケール、 タイマー	✓	—
				アーム用	スイング用	✓	—	
		バケット用		✓	—	—		

G4-247

3 年 間 保 存

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
油 圧 装 置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	
	31		電動式 (モーターの異常振動、異音、異常発熱)		—	—
操 作	32	操作レバー	ストローク、かた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	34	下部架台フレーム、ブラケット	き裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	き裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤき裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、き裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	40	キャブ、カバー	き裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスの割れ・破損		✓	
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席 (調整機構、シート、背もたれ)	座席調整、ロック作動、取付、シートベルト、損傷	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付		✓	
	45	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影		—	—
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	L
	49					
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排 装 置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

次回特定自主検査実施年月 H25 年 5 月

定期点検にケリースUPを付して下す。

事業者等
への要請

補 修 等 の 措 置 内 容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容
1d	エアブレーキの油	H24.5.16	エアブレーキ清掃
4	シートベルトの調整	H24.5.16	シートベルト調整
5	バックシールド不足	H24.5.16	バックシールド補給
48	給油脂不足	H24.5.16	ケリースUP

備
考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記
号

交 修 調 締 清 給 該
換 理 整 付 掃 油 当
X △ A T C L —